

「つるみ」まち未来 通信

第 4 号
平成 20 年 1 月

発行：『まち未来』（鶴見区未来わがまち推進会議）

「まち未来」は、区民が主体となったまちづくり活動について議論し、実践していくための集まりです。

「まち未来」では、平成18年3月に策定された「鶴見区未来わがまちビジョン」に基づいて、「安全・快適」、「健康・安心」、「環境」を主たるテーマに、具体的なまちづくりの取り組みにの実施に向けて議論が行われています。

今年度は、昨年度からの取り組みを引き継ぎ、各テーマごとに班を設け、それぞれ具体的な取り組みを検討したり、活動を実践しています。

「第5回鶴見区未来わがまち推進会議」が開催されました！

7月25日（水）、鶴見区役所4階において、第5回鶴見区未来わがまち推進会議が開催されました。

会議では、今年度はじめての全体会議ということで、昨年度までの取り組みを振り返るために、コンサルタントから、これまでの議論の整理や水辺視察会の実施、つるみクリーン井路作戦2007の実施などの報告があり、それを踏まえ、今年度のまち未来の具体的な取り組みのアイデアとして、様々な他地域の事例が紹介されました。



コンサルタントからの報告の後には、各班それぞれに議論を行いました。各班の議論の内容は、以下のとおりです。

安全・快適班では、今年度の取り組み目標としては、防犯のために、町会別地図を見ながら地域の危険箇所を調べる取り組みや、地域を盛り上げていくために、町会別のイベントマップを作成する、などの意見が出されました。

健康・安心班では、当日には、具体的な取り組み内容は決めきれませんでした。地域の公共交通についての意見が出され、これらの充実によって高齢者や障害者の外出支援につながると思うという意見が出されました。

環境班では、川掃除を行って、この取り組みを足がかりとし、住民の参加を促して、良好な自然環境を取り戻したうえで、川くんだりや生き物を通じた学習など、自然環境を活かした取り組みを進めていきたいと考えています。

また、各班の取り組みをさらに深めるために、今年度は、班別で議論を行うことが決定されました。

環境班



個別会議（第1回：9月18日、第2回：10月9日）

環境班では、6月に実施した「つるみクリーン井路作戦2007」の第2回を実施するために話し合いを行いました。

第2回目のクリーン井路作戦は、前回実施した「大阪第7水路」の清掃の続きとして、住吉安田神社前から、下八箇荘水路結節点まで（約360m）を実施することになりました。

また、今回の清掃においては、清掃を行うだけでなく、役割分担を決めるなど、今後の継続的な取り組みを目指した話し合いが行われました。



第2回つるみクリーン井路作戦2007（10月14日）



第2回つるみクリーン井路作戦2007は、10月14日（日）の午前9時30分から行われました。当日は、晴天に恵まれ、また、御堂筋パレードや地域の様々な行事と重なっているにもかかわらず、まち未来のメンバーをはじめ、地元の連合会長さんなど20名近くの方が、水路清掃に参加していただきました。また、今回も、「ねや川水辺クラブ」さんには、清掃道具を貸していただいたり、当日の清掃の協力をしていただくなど、多くのご支援をいただきました。

清掃の途中に、近くで遊んでいた子どもたちも、「掃除したい!」と言ってきて、ごみの収集などにがんばって参加してくれました。

今後の取り組みについて（11月20日）

11月20日（火）には、クリーン井路作戦の感想をお聞きし、今後の取り組みに活かすための話し合いと、環境班としての今後の取り組みをどうするかについての話し合いが行われました。当日の感想としては、「川底のヘドロをどうにかしたい」、「もう少し長い時間でもできた」、「もっと周辺の参加者を増やすべき」などの意見が出されました。

また、来年度の環境班としての取り組みとしては、継続的な水路の清掃や、環境班だけではなく、多くの人の参加による取り組みなど、様々な意見が出されました。





個別会議（第1回：8月29日）



安全・快適班では、第5回まち未来会議で議論された内容をもとに、取り組みの検討が行われました。議論では、地域の安全性を向上させるために、危険箇所のチェックをしたほうが良いのではないか、ということで、鶴見区全体の地図を見ながら危険箇所についての議論が行われました。

地図上で議論を重ねているうちに、現場ではどうなっているかわからないということで、議論の内容を参考に、まちを歩きながら実際にチェックしたほうが良いということになり、次回からはまち歩きを行うことが決定しました。

まち歩き（第1回：9月29日、第2回：10月20日、第3回：12月1日）

第1回目のまち歩きは、今津・榎本地区のチェックを行いました。参加者からは、「放出の駅前が交通量が多い」、「民間の会社で敷地境界の低い柵があり危ない」、「商店街は放置自転車がなくて危ない」、「今津橋近くの工場前の通りは、歩道に車が乗り上げて駐車していて、歩道が使えなくなっている」などの意見が出されました。

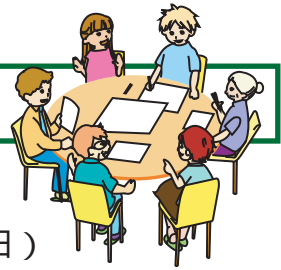


第2回目のまち歩きは、茨田北・茨田東地区のチェックを行いました。参加者からは、「ブロッサム近くの横断歩道が長すぎて横断するには危ない」、「高速下の歩道橋は、死角があって、痴漢が待ち伏せしていることもあるらしいので危ない」、「茨田北は全体的に道が狭く、歩道がないために危ない」などの意見が出されました。

第3回目のまち歩きは、鶴見北・茨田西地区のチェックを行いました。参加者からは、「鶴見緑地の空き地をもっと有効活用して欲しい」、「あちこちに道路の舗装がはがれたりしているところがあったりして危ない」、「暗いところが多いので、もっと街路灯があったらいいと思う」などの意見が出されました。



健康・安心班



個別会議（第1回：8月29日、第2回：9月19日、第3回：10月24日）

健康・安心班では、班としての具体的な取り組み内容を探すことから議論をスタートしました。議論では、以下のような意見が出されました。

- ・わがまち推進会議の実行部隊として各班の取り組みに参加するのもいいかもしれない。他の活動に参加するなかで、健康・安心班独自の活動が見つければ始める、といったスタンスでも良いのではではないか。
- ・健康・安心班としては、安全・快適班の実施するまち歩きに参加して、障害を持っている方の視点でチェックして、行政の協力の下、皆が安心してできるものをつくっていったらどうか。



第3回目の個別会議では、安全・快適班の実施したまち歩きに参加した谷口委員から、まちの危険箇所や気になった点などの意見をもとに、議論を行いました。

- ・歩いていて思ったのは、通学路なのにすごく交通量が多いところがあった。子ども達の通学の安全性を考えると、見守り活動に力を入れるべきだと思った。
- ・立て看板を、角々に立てて欲しいと思う。例えば、子どもをの形をした立て看板があったら車もスピードに気をつけるだろうし、また、色々な情報を掲載していたら、区民に対する情報提供にもなると思う。夜でも光るような反射鏡のようなものでも良いと思う。

個別会議において、各班で様々な議論が行われました。これらの議論や具体的な取り組みを通して、鶴見区の豊かなまちづくりにつなげていく予定です。

また、今年度は、これらの取り組みや議論の内容を区民の皆さんに周知するため、フォーラムを実施する予定です。今後は、フォーラムに向けて、議論を進めていきます。

まちづくりに関するご意見等下記にお寄せください。

発行 鶴見区未来わがまち推進会議（愛称：「まち未来」）

お問合せ先 〒538-8510 大阪市鶴見区横堤5丁目4番19号

鶴見区役所 区民企画担当

電話 06-6915-9169 FAX 06-6913-6235